

令和7年度 小千谷市立南中学校 2学期の様子 9/29～10/3

9月29日（月） 「秘密の友達・・・ハートカードの交換」



暁朝会朝会（生徒会朝会）にて、体育祭活動で取り組んだ「秘密の友達」のハートカードの交換をしました。ハートカードには、体育祭に向けて頑張る友達の素敵な姿がたくさん書いてありました。「小道具の長としてテキパキ指示を出していました。みんなで狐のお面を塗るという楽しみも作ってくれてありがとう！」「テントを立てる時、みんなに指示を出していたし、応援練習でみんなに教えていてよかったと思います。」

自分の頑張りを見ていてくれた友達を初めて知り、照れながらも嬉しそうにハートカードを渡したり、もらったりしていました。

9月29日（月） 「身近な人への職業インタビュー」



4時間目の総合的な学習の時間に1年生が「身近な人への職業インタビュー」の発表会をしました。インタビューした内容をGIGAパソコンでまとめ、分かりやすく発表していました。今回の学習を通して、職業について分かったことや気付いたことがいろいろあったようです。インタビューを受けて下さった皆様、ありがとうございました。

10月1日（水） 「魚沼三市一郡中学校新人バレーボール大会」



魚沼市総合体育館にて「魚沼三市一郡中学校新人バレーボール大会」が開催されました。当校の女子バレーボールチームは、東小千谷中、千田中、小千谷南中の混合チームで試合に出ました。6月に結成された1・2年生の新チームです。緊張しながらも声を掛け合い、頑張っていました。

10月3日（金） 「小千谷市・魚沼市中学校新人軟式野球大会」

広神自然公園野球場にて、「小千谷市・魚沼市新人軟式野球大会」が開催されました。10月1日（水）開催予定でしたが、雨のため順延し、本日の開催となりました。

今年度の野球部の新人戦は、小千谷市の認定団体「小千谷ベースボールクラブ」に所属している1・2年生の選手が参加しました。



10月3日（金） 「非核平和推進研修体験記」

全校朝会で市主催の「非核平和推進研修」に参加した3年生の生徒2名より感想発表がありました。

2人の広島派遣の感想文は以下の通りです。
なお、この感想文は「広報おぢや」の10月号と11月号に掲載されます。



広島派遣に行って

小千谷市立南中学校三年

〇〇〇〇

私の広島派遣でのテーマは原爆について理解を深めることでした。そして理解を深めることが出来ました。

理解できた一番の理由は、梶本淑子さんの被爆体験講座を聞いたことです。お話の内容は被爆した時の御自身の体験でした。正直、私は聞くだけで胸が苦しくなり怖かったです。梶本さんの見た光景がまるで自分がそこにいたかのように頭に浮かんできました。今までに抱いたことのない感情になりました。本当に怖かったです。梶本さんも話すたびに同じように怖くなるそうです。ですがそれよりも、もう他の誰にもこんなに怖い思いをしてほしくないという思いで話しているそうです。この話で戦争の恐怖などへの理解を深めることが出来ました。

これから私はもっとたくさんの人に理解してもらえるように語り継いでいきたいです。

広島派遣で学んだこと

小千谷市立南中学校三年

□□□□

私は広島派遣で「当時の状況を知り、考える」をテーマに様々なものを見てきました。三日間に行われた資料館の見学や式典を通して、戦争による全国の被害状況や、平和な状況はどのようにしたら作っていただけるのかを知り、考えることが出来ました。

グループディスカッションでは全国の学生が集まり、「地元の戦争時の影響」「平和でない状態とはどのような状態か」を話し合い、各地の被害や、皆の考える平和はどんな状態なのかを考えることが出来ました。そして、実際に被爆者の方から話を聞き、当時の悲惨さや、どのような景色だったのかを詳しく教えてもらい、今まで以上に詳しく知ることが出来ました。私は今回の広島派遣で学んだことをいろんな人に伝え、現在問題となっている「戦争の風化」を少しでも遅らせて、いろんな人に当時の状況を知ってもらいたいです。